

七北田小

地域と協力し盛り上げる



これがイチオシ

大切な仲間「ななりん」

学校の至る所にいる「ななりん」は、七北田小学校が昨年度、150周年を迎えたことを記念して誕生したオリジナルキャラクターです。全校児童から募集して、全校児童の投票で選んだ結果、今年3月に卒業した山本彩乃さんが考えた「ななりん」に決定しました。

七小の校章「さくら」がモチーフになっていて、ななりんの耳元にもあります。今ではすっかり七小の人気者です。これからも七小の仲間として大切にしていきます。

学校名 仙台市立七北田小学校
所在地 仙台市泉区七北田東裏90
創立 1873年
電話 022(372)3659
校長 石川 智之
児童数 588人

150周年記念ゆめフェス

七北田小学校は毎年、学校一丸となって取り組むイベント「ゆめフェス」を行います。3～6年生がクラスごとに作る「遊びのお店」のほか、PTAの皆さんのブースもあり、大変な盛り上がりを見せます。児童のお店は、アスレチック、魚釣り、射的、もぐらたたき、お守り作りなど、どの学年も楽しめる内容です。毎年、ごみを出さない工夫をして、エコなお店作りを心掛けています。



地域の方、小中学生、教職員らの歌声が響いた「地元賛歌」

編集委員 飯田昴琉、大橋咲希、小野寺海和、武沢弘輔、千田夏生、仁藤伊吹（3月卒業）菅彩愛、久保葵、熊谷琴音、佐藤千咲、平野羽奈、守谷すみれ（6年）
指導教員 小野寺恭子、村上美紀

わが校わがまち

スクール通信



今回は
瀬峰小（栗原市）
荒巻小（仙台市）

歌と踊り 伝統を引き継ぐ

松山小

地域から学ぶ「獅子躍」

松山小学校は、地域の伝統芸能「金津流松山獅子躍」に取り組んでいます。4年生から6年生まで3年間、地域の方から教わりながら学びます。4年生は「口唱歌」を覚えます。とても長く、難しい歌ですが、繰り返し歌うことで暗記し、意味も理解できます。5年生は、踊りを覚えます。踊りには、一番の見どころ「狂い」があります。3～4人で回ったリ、背負ったさくら（細い木を束ねた長い飾り）を倒したりします。6年生は、装束を着



学習発表会で「金津流松山獅子躍」を演じる6年生

編集委員 浅野華徳、大和田委希、金城高任、村上愛依、金森絢胡（3月卒業）、伊藤さくら、門田征太、今野結登、嶋心那、丹野愛依（6年）
指導教員 川名和恵、千葉瑞

これがイチオシ

園児と交流 絆が強まる

松山小学校では、1年に3回、5年生と、隣にある「あおぞら園」の5歳児が互いに訪問し合う5・5交流という行事があります。折り紙を折ったり、軽く体を動かしたり、5歳児が楽しめるような遊びを5年生が考えます。ほかにも小学校を案内して、他の学年の授業の様子を見学してもらいます。

活動を通して、園児との絆が強まります。5年生は、5歳児が新1年生になったときの6年生です。入学時に少しでも安心して学校生活を送れるようになればいいと願っています。

学校名 大崎市立松山小学校
所在地 大崎市松山千石舁形133
創立 1873年
電話 0229(55)3129
校長 高橋 章友
児童数 162人

台湾の児童招き田植え

宮城・丸森小5年生が交流



田植えを体験する台湾の児童ら

宮城県丸森町大張の「大張沢尻棚田」で、丸森小と台湾・新北市の児童が田植え体験をした。市営の児童が田植え体験をした。農業を通じて国際交流で、町の文化や自然への理解を深めた。丸森小5年生53人と、姉妹校の竹園国民小3～6年や保護者ら18人が参加。竹園国民小関係者を乗せたバスが到着すると、丸森小の児童は「ハロー、ハロー」と手を振って出迎えた。参加者たちは、はだしになって5坪の田んぼでひとめぼれを手植えた。丸森小児童が、竹

園国民小児童にこつを伝える場面もあった。10月に収穫したコメは台湾にも送られるという。竹園国民小5年の呂學昂さん（11）は「丸森の子たちとの田植えはとても楽しくて、刺激的だった。田植えの苦労も学べた」と笑顔で語った。丸森小の高橋幸太郎さん（10）は「台湾の人たちとしゃべることができて楽しかった。おいしいお米でたけのこご飯を食べたい」と話した。（6月10日朝刊より）

ながれぼしのランドセル

光丘 真理 作
コマツ シンヤ 絵
フレール館



素直に気持ちを話せたら

皆さんは、始めは気が合わなくて、仲良くなれないなあと思った友だちはいませんか。

だいすけは、小学校1年生。となりの席の、のぶや君が、もじもじして、声も小さいことでイライラしています。何より嫌なのは、同じ流れ星模様のランドセルを持っていること。だいすけのランドセルは、亡くなった大好きなじいちゃんが買ってくれた、特別なものです。

ある日だいすけは、のぶや君が大切にしている星空の下敷き

に、傷をつけてしまいました。謝りたいですけど、本当は許したいのぶや君は、お互いの気持ちを一生懸命に考えます。素直に気持ちを話すことができたなら、「しんゆう」になれるかもしれませんね。

さて、だいすけが流れ星にした願い事はかなうのでしょうか。皆さんも流れ星を見たら、大切な人のことを考えて願い事をしてみてはいかがでしょうか。小学校低学年から。（宮城県図書館 藤田寛子さん）

